



学校教育目標

自ら求めて学ぶ心豊かな生徒の育成

三豊市立高瀬中学校

〒767-0011

三豊市高瀬町下勝間2725番地1

TEL 0875-72-3161

FAX 0875-73-6188

文責 長谷川 忍

挨拶あふれる学校に

先週の全校集会時に若林教頭先生と笠嶋生徒指導主事から、挨拶についての話があったと思います。私は、挨拶がコミュニケーションの第一歩だと考えています。みなさんが今後生きていく上で、そして社会で活躍していくためには、自分の考えや思いを伝え、また相手のことも理解すること、つまりコミュニケーション能力がとても大事になってきます。コミュニケーション能力を身につけようと言われると、とても大げさで、どうしたらいいのだろうと考えてしまう人が多いと思います。コミュニケーションで一番難しいのはきっかけの部分、つまり初めて会う人、あまりよく知らない人に最初に話しかける時です。自分から積極的に挨拶をすれば、その人とは自然に話が出来ようになります。そして挨拶の中でも一番大事なのは、一日のうちで最初にする朝の挨拶、つまり「おはよう」の挨拶だと考えます。「おはよう」の挨拶をすれば、そのあとの話が進めやすくなります。「おはよう」の挨拶は、魔法の言葉なのです。

挨拶は「心を開いて相手に迫る」ということであり、コミュニケーションの第一歩です。社会では「礼に始まり礼に終わる」と言われるくらい挨拶を大切にしています。挨拶をしないということは、自らコミュニケーションの扉を開かずことになるため、どれだけ他の能力に優れていても社会で活躍することは難しいとも言われています。

パナソニックの創業者である松下幸之助氏は、伸びる会社の条件として『朝の挨拶』と『整理整頓』、『トイレ掃除』の三点を挙げておられました。私もこれまでさまざまな学校現場を見てきましたが、明るい挨拶が交わされており、整理整頓が行なわれているところは、生徒同士や教師との人間関係も良好で、不思議と事故や怪我、問題行動が少ない傾向が見られました。人間力をつけるには、こうすれば良いという特効薬はなく、一挙に難しいことをやろうとしても上手くいきませんが、まず簡単なことを確実に行って足元を固めることが大切です。その第一歩として「さわやかな挨拶」を徹底していきたいと思っていますので、ご家庭においても是非実践してほしいと思います。

「【あ】・【い】・【さ】・【つ】」の頭文字をつなげて、次のようなことを意識して取り組んでほしいと思います。

【あ】… あかるく 【い】… いつでも 【さ】… さきに 【つ】… つづけて

元気に『挨拶』ができる学校は、笑顔も、元気も、優しさもいっぱい見られるようになります。全校生徒が心がけて活発に行うことで、さらに気持ちがよくなり、『挨拶』が自分にも周りにも元気を与えてくれます。常に、「あかるく、いつでも、さきに、つづけて」を意識しながら、『挨拶』がたくさん交わされる、笑顔いっぱい挨拶あふれる高瀬中学校にしていきたいと思います。